



国際卓球連盟

協賛：公益財団法人 日本卓球協会
(Japan Table Tennis Association)



大会名	パラ 卓球ジャパンオープン 2019
ファクター	20
開催場所	東京（日本）
開催期間	2019年8月1日～3日

1. 開催機関:

パラ 卓球ジャパンオープン 2019は、国際卓球連盟(パラ卓球部門)の 後援と権限の下、公益財団法人 日本卓球協会（Japan Table Tennis Association）により開催されます。

2. 開催日と会場:

大会日程	2019年8月1日～3日
会場名および住所	港区スポーツセンター 東京都港区芝浦1丁目16-1 みなとパーク芝浦3～8階

3. 競技種目:

下記種目が行われます:

- 個人戦男子 (クラス 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10,11)
- 個人戦女子 (クラス 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11)
- 団体戦男子 (クラス 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11)
- 団体戦女子 (クラス 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11)

注1: エントリーの状況によって、開催機関（主催者）とTDが必要に応じて、クラスを統合する（Combined）権利を持つものとします。

注2: 個人戦を先に行い、その後団体戦を行います。

4. スケジュール:

大会の主なスケジュールは下記の通りです :

クラス分けが必要な選手の到着日	7月30日
クラス分け	7月30日～31日
練習日	7月31日
一般選手到着日	7月31日
試合日	8月1日～3日
出発日	8月4日
個人戦実施予定日	8月1日～2日
団体戦実施予定日	8月2日～3日

5. 競技規則:

競技は、現行の、国際競技規則とルール、およびPTT指示（随時改定あり）に従って実施します。

6. 用具:

本大会では下記の用具を使用します:

大会用卓球台	ニッタク ウイング BF (Nittaku Wing BF)	ナンバー	14
練習用卓球台	ニッタク ウイング BF (Nittaku Wing BF)	ナンバー	10
ネット	ニッタク (Nittaku)		
試合球	ニッタク プレミアム 40+*** (プラスチック・シーム)		
床	木製 (Wooden)		

7. 参加資格:

ITTFの2019年度ハンドブックに従って、各国協会の代表選手として参加資格を得ている選手のみが出場できます。

8. 大会運営団体

名称	Para Japan Open Executive Committee
大会責任者	Koshirou Hatakeyama
メールアドレス	jptt.open@gmail.com
電話番号	+81 3 6229 5427/ +81 3 6229 5428
ファックス	

9. 技術代表者(TD)チーム:

技術代表者	Gorazd Vecko
メールアドレス	gorazd.vecko@gmail.com
電話番号	+44 777 207 3724
副技術代表者	TBC

10. 審判チーム :

審判長	Cyril Sen (MAS)
副審判長	Ales Sustaric(SLO),Yukito Seta(JPN),AtsushiHasegawa(JPN)

11. クラシファイアー(クラス分け担当者):

本大会の国際クラシファイアー数	4名
-----------------	----

12. クラス分け:

本大会のクラス分けは下記のとおり行います :

新規クラス分け認定選手(クラス1-10)	20
再クラス分け認定選手(クラス1-10)	8
知的障害認定選手クラス分け(クラス11)	0

選手のクラス分け/再クラス分けの認定は先着順に行われます。

各国協会は下記リンク先の最新クラス分け手順を必ずご一読ください :

<http://www.ipptc.org/classification/documents.htm>

最も重要な変更点の1つは、選手からの再クラス分けの自動申請が認められなくなったことです。これまでは再クラス分けの評価を依頼した選手については、再評価を許可していました。現在は、再評価の対象となるのは下記の2つの条件の場合のみです。

- 選手の障害が、健康状態の進行もしくは事故などで著しく変化した場合、各国協会は医療的に再診断を依頼することを検討してください。
- 選手の障害に著しい変化はないが、今までの該当していたクラスが誤っていたと主張する場合、大会規則23.1.2に基づき、当該協会が書面にてクラス分けの再評価申請をITTF-PTTに提出してください。ただし、申請に関する評価の妥当性は、ITTFが独自の決定権を有するものであることをご留意ください。

12.1 クラス分けの前提条件:

ITTF-PTTのクラス分けの規則では、選手の審査は国際大会中に行うこととしています。2019年、全ての選手は、国際的にクラス分けされるために、下記の書類に記入する必要があります：

- ・ **同意書**（選手が読んで、署名。選手が18歳以下の場合、もしくは知的障害がある場合は、コーチまたは保護者の署名が必要です）
- ・ **医療診断書**（医療専門従事者によって、作成され、日付を入れて、署名されたもの）

各国協会は、これらの手順に従って、選手が試合において選手リストのクラス分けに入れてもらえるように手続きを進める必要があります。

1. 国際試合において、各国協会が選手のファーストエントリーフォームを送付する際、上記の書類のスキャンしたコピーのデータを下記リンク先のオンラインフォームで提出してください。
<https://paratabletennis.typeform.com/to/Ytyf4A>（遅くとも大会開始の1ヶ月前までに提出してください。）
2. 選手はクラス分けの責任者宛に大会開催の2-3日前に行われる選手評価（クラス分け）の冒頭で、署名入りの書類の原本を提出してください。
3. 当該選手の障害の内容について、より詳細に理解するために追加すべき医療関係の書類がある場合には選手評価（クラス分け）の期間中に、クラス分け委員会宛にその医療情報を提出してください。

その他クラス分けに必要な情報は下記リンク先をご参照ください。

<http://www.ipttc.org/classification/documents.htm>

13. 参加人数割り当て:

クラス/性別によって各国から参加可能な最大人数には制限があります。

トーナメントファクター	開催国	開催国以外の国
20	6	4
40	6	4
50	3	3

参加選手の不足により、自身の属するクラスが他クラスに統合されない限り、各自の国際クラス分けカードに記載されたクラス以外では競技することができません。選手数が少ないクラスは、上位クラスに統合されます。この場合、選手は1段階上位のクラスの種目に参加できます。個人戦の最小出場人数は、1クラスあたり4名です。

各国協会は希望する参加者人数をリクエストできますが、全ての国が参加できるよう、1か国あたり確保されている枠は最大10名までです。開催国は30名の参加資格が与えられています。ファーストエントリー締切後に余っている枠

(がある場合は) は、最大枠を超えて希望した国に割り当てられます。

上記以外にチームへの随同行を希望する者(チームメンバーでない場合など)は、特別料金支払いの対象となるため、詳細については主催者にお問い合わせください。このパッケージには 制限があり、優先権は公式代表選手団に与えられます。

14. 申し込み手続き:

各国協会から提出された、もしくは各国協会により承認されたエントリーのみ受け付けられます(各国パラリンピック委員会には、各国の協会に対して早急にエントリー手続きの承認を受けることを強く奨励します)。パラ卓球の大会に初めて参加する選手は有効なパスポートのコピーをITTFに送らなければなりません。(下記のITTF申し込み担当のメールアドレスを参照してください)。

全ての選手は有効なパスポートを、国際卓球連盟のデータベースに登録し、コピーを作成するために持参する必要があります。

申込期日	
ファーストエントリー締切 (人数)	2019年4月3日
セカンドエントリー締切 (氏名)	2019年5月3日
エントリー費用支払	2019年4月6日
旅程詳細連絡	2019年7月10日

ファーストエントリーは必ずしてください。ファーストエントリーの締切以降のエントリーは受け付けられないことがあります。全員参加を確保するため、セカンドエントリーや支払いを締切期日までに完了していない各国協会はエントリーが取り消されることがあります。

現地組織委員会は期日までに旅程詳細を連絡しない各国協会に対して、空港または駅からの送迎を提供しません。また、その場合いかなる費用の払い戻しもされません。

本大会の最大参加可能選手数は200名です。

エントリーの連絡は下記メールアドレス宛にお願いします :

現地組織委員会	gt_iod08@or.knt.co.jp
ITTFエントリー担当窓口	ittparaevents@gmail.com

15. 競技形式:

個人戦: 第1ステージはグループ別リーグ戦とします。各グループの選手数は同数としますが、3人未満、5人以上のグループは作らず、1グループあたり4人を優先とします。出場選手が5人以下の場合、決勝トーナメントは行わず、リーグ戦のみを行います。各グループの上位2名がトーナメント方式の第2ステージに進出します。

団体戦:1チーム2～3名で構成され、試合順は下記のとおりとします。

1. ダブルス
2. シングル1 (A-X)
3. シングル2 (B-Y)

団体戦に出場する選手は、大会に出場する任命を受けている選手から選ばなくてはなりません。A、BまたはX、Yの選択権は、団体戦の前に抽選で決定します。その後、各国キャプテンがA,BまたはX,Yに当たる選手を割り振り、審判または審判の代理に伝えます。団体戦の前に全ての選手が試合に割り振られている必要があります。個々の試合は5ゲームマッチで行われます。

ITTF-PTTの権限の下行われる全てのパラ卓球大会では、団体戦の試合形式は、第1ステージではグループ形式で行い、4名のグループを優先とし、それぞれのグループの1位と2位がトーナメント形式の次のステージに進みます。銅メダルのための団体戦は行いません。

一般規則:グループ数は、組織委員会の協力により、TDと審判で決定します。当該種目のグループ数が、偶数（例：2、4、8 など）でない場合、ランキングリストにより最高ランキングのシード選手の属するグループの勝者が第2ステージで1回戦不戦勝となります。

全ての試合は、5ゲームマッチで実施します。銅メダルのためのプレイオフは行いません。大会で5人の選手/チームがいる場合、銅メダルは1つ授与されます。大会で4人の選手/チームがいる場合、銅メダルの授与はありません。大会で3人/3チームしか選手がいない場合、メダルの授与はありません。メダルは団体戦で少なくとも1回は試合に出場した選手にのみ授与されます。

16. シード:

各種目におけるシードは、抽選時点における最新の ITTF PTTランキングリストに従って決められます。

17. 代表者会議:

代表者会議は下記のとおりに行います:

日時	7月31日 20:00
場所	品川プリンスホテル カンファレンスルーム

18. 組み合わせ抽選:

抽選は下記の日程で行われます

個人戦抽選	2019年7月31日
団体戦抽選	2019年8月1日

最初の抽選は代表者会議前に行われます。会議中に抽選結果が各国チームリーダーに伝えられます。

19. ベンチ:

ベンチには次の人を配置することができます。

19.1 個人戦:競技場内（フェンスの外側）にコーチ用1席

19.2 団体戦:コーチ用1席、出場選手用に4席までの計5席

19.3 他の選手や関係者はフェンス外側エリア、及び、競技エリアには入れません。

20. ユニフォーム:

2014年1月1日より全ての参加選手のユニフォームの背中側に名前と3文字の各国協会コードを明記することが義務付けられています。

21. エントリー費:

パラ卓球大会において、一般参加費には無料送迎・3食付きの宿泊費・参加費が含まれます。エントリー費は下記設定のとおり大会主催者に支払う必要があります：

タイプ	泊数	内容	部屋	費用 (1人あたり)
一般エントリーSR	4	交通費と3食付き宿泊費	1人部屋	720 EUR
一般エントリーDR	4	交通費と3食付き宿泊費	2人部屋	640 EUR
一般エントリーTR	4	交通費と3食付き宿泊費	3人部屋	NA
一般エントリーQD	4	交通費と3食付き宿泊費	4人部屋	NA
特別エントリー	4	クラス1または11の選手用の同伴者相部屋	2人部屋	560 EUR
延泊SR	1	3食付きの延泊	1人部屋	160 EUR
延泊DR	1	3食付きの延泊	2人部屋	140 EUR
延泊TR	1	3食付きの延泊	3人部屋	NA
延泊QR	1	3食付きの延泊	4人部屋	NA
エントリー費のみ		送迎、宿泊費、食費は含まれない		250 EUR

関係者やサポーターで参加希望者がいる場合、パッケージの利用が可能かどうか主催者までお問い合わせください。

エントリー費の振込先は下記のとおり：

銀行名	Sumitomo Mitsui Banking Corporation
口座名	Kinki Nippon Tourist Corporate Business Co.Ltd
口座番号	7300771
SWIFT コード	SMBCJPJT
IBAN	

銀行住所	Suzuran Branch by swift directly
特記事項	Para Japan Open 2019 + 国番号

到着時に現金での支払いは受け付けません。振り込みにかかる手数料は全て送金者の負担とします。

22. 公式ホテル:

	ホテル名	住所
ホテル 1	品川プリンスホテル	東京都 港区 高輪4-10-30
ホテル 2		

23. 送迎:

空港/駅からホテルまでの無料送迎が主催者より、大会参加チーム、及び大会関係者役員に提供されます。

空港/駅名	コード	交通費(1人あたり)*
東京羽田国際空港	HND	0 EUR
東京成田国際空港	NRT	40EUR

*1人あたりの料金:これらの料金は一般エントリーを行った参加者のみに適用されます。“エントリー費（参加）費のみ”を選択した方には無料送迎はありません。

24. 義務:

出場するすべての選手は、他のいかなる参加選手とも競技しなければならず、また、申込によって大会期間中においてITTFのアンチドーピング、アンチハラスメント、クラス分けに関する規則、方針および諸手続きに従うことに合意することとします。エントリーフォームには、推薦元である協会の責任者、およびこれらの事柄に関するチーム責任者による署名の欄があり、これらの義務を果たす保証が与えられない限り、エントリーは受理されません。

同様に、健康、旅行、その他の適切な保険に入っていると保証することは協会、選手、チームメンバーの責任です。

25. テレビ、映画、インターネットの報道条件

大会の参加に際し、すべての参加者は、すべてのITTF規則と主催者の規定を受け入れることに同意するものとします。参加するすべての協会、チーム、個人の選手は、テレビ、ビデオ、インターネット、映画、写真によるあらゆる種類の報道について、ITTFとその代理人の決定すべてに従うものとします。テレビ、インターネット、ビデオ、映画、写真による報道について、参加者は自身の権利、また、自身の代理人またはスポンサーが有するこれらの権利を全面的に放棄するものとし、したがって、大会中のこれらの報道を受け入れるものとします。いかなる参加者も、要求された場合は即座に、記者会見、メダル授与式に出席し、ITTFと主催者によって設定された手続きに従わなければなりません。

26. キャンセル規定:

キャンセル規定は下記の通りです。

- 26.1 ファーストエントリー後で、セカンドエントリー前の取消し：ファーストエントリー料金は没収されます。
- 26.2 セカンドエントリー後の取消し：ファーストエントリー料金全額に加えて、全エントリー料金の30%が没収されます。すなわち、エントリー料金全額の60%が没収されます。
- 26.3 到着後10日以内のキャンセルについては大会運営がTDと相談し可否を決定します。これは、選手の大会不参加が不可抗力であることを証明できない場合に適用されます(例：病院への入院等)。

27. ビザ:

ビザ申請に補助（招待状等）が必要な場合は、主催者に以下の詳細情報を提供してください。

- パスポート記載の氏名
- 生年月日
- チーム内での役割
- パスポート番号およびパスポート有効期限
- ビザ申請が必要な参加者のパスポートのコピー

ビザの要件は、ITTFでも主催者でもなく、ポーランド政府の司法制度のもとで判断されるものであり、協会は要件をすべて整えて必要時までにはビザを取得できるようにしなければなりません。この情報を提供する上で、ビザの取得に必要な申請書を作るために、個人情報保護法のもとに個人情報として得たデータを共有することがあることを、ご承知おきください。

28. 補足情報:

予想気温	23℃～29℃
降水量	150mm
湿度	75%

29. 添付書類:

本要綱と共に下記書類を添付します。

- 29.1 エントリーフォーム:
 - 29.1.2 エントリー費支払フォーム
 - 29.2.1 個人戦および団体戦チーム氏名記入エントリーフォーム
 - 29.2.3 部屋割りリスト
 - 29.2.4 大会補償フォーム (全参加者の署名が必要)
 - 29.2.5 輸送フォーム

30. 参照

ホテルに関する追加情報を以下に示します。

車椅子利用者は、必ず部屋の大きさの制限を確認してください。

また、シャワールームに入る前に段差があります。

バスルームのドアの幅はわずか 5.8 cm しかなく、特に下位クラスの選手にとっては、困難が予想されます。（次のページにある測定した詳細の写真を参考にしてください。）

加えて、ホテルの環境は車椅子にとって最適ではかもしれません。

しかしながら、競技会場にはとてもよい障害者用トイレとシャワーが完備してあります。

（最終ページの写真を参考にしてください。）

送迎に関する追加情報を以下に示します。



大会会場についての一般情報	<p>会場名：港区スポーツセンター</p> <p>住所：東京都港区芝浦1丁目16-1 みなとパーク芝浦3～8階</p> <p>行き方：<電車> JR田町駅 東口より徒歩5分</p> <p>館内のエレベーター及びエスカレーターは5～6階のFOPフロアまで利用可能です。</p> <p>障害者用トイレの数：5～6階には、性別ごとに3つの障害者用トイレと2つの多目的トイレがあります。</p> <p>そのほかにも、性別ごとに4つの障害者用トイレと3つの多目的トイレが各階にあります。</p> <p>ラケットコントロールルーム：あり</p> <p>接着エリア：あり</p> <p>ミーティングルーム：あり</p> <p>クラス分けルーム：あり</p> <p>オフィス：あり</p> <p>選手控室：あり</p> <p>大会関係者控室：あり</p> <p>選手更衣室：あり</p> <p>大会関係者更衣室：あり</p> <p>車椅子置き場：アリーナエリアの廊下近くに置くことが可能</p> <p>メディア施設：設置予定</p> <p>TD, 審判用室：あり</p> <p>セミナールーム：あり</p> <p>代表者会議および審判説明用室：あり</p> <p>ドーピング管理エリア：設置予定</p> <p>Wi-fiとインターネット接続について：現在は接続できないが設置予定</p>
---------------	---